

楽学の会 <http://gakugaku.main.jp/>

前号で「日本列島は連日のように各地で最高気温が35度C以上の猛暑日です」と報告しましたが、このところ前触れもなく秋の長雨です。夏は突然に終わってしまったのでしょうか。半袖から一気に長袖です。秋が短くなったと言われている近年、長い秋となってほしいものです。

さて、今月も楽学の会メールマガジンをお届けします。みなさまのご愛読をお願いします。このメールマガジンは、転送自由です。お友達やお知り合いに転送してください。また、本メールマガジンの新規登録は大歓迎です。リンク先は以下です。
<http://gakugaku.main.jp/merumaga/Mmg-touroku-henkou.html>

カラー版はこちら
http://gakugaku.main.jp/merumaga/backnumber-color/No.61C_150901.pdf

フリー（無料）メールマガジン

この電子メールは、楽学の会が企画・運営する講座や、楽学の会の事業に関する情報などをご案内するものです。

もくじ

◆あだち区民大学塾の講座開催案内

- ・元NHKアナウンサーがあなたの話し言葉を磨く
- ・「俳句」の歴史的変遷と魅力を探る

◆あだち区民大学塾の講座開催報告

- ・家族で学ぶ楽しい『論語』

◆楽学の会からのお知らせ

あだち区民大学塾 講座開催案内（受付中）

★★★★ 元NHKアナウンサーがあなたの話し言葉を磨く

私たちの社会は通信技術の発達で便利になったようですが、案外、人と人が「話し言葉」で直接伝え合う機会が減ってきてはいないでしょうか。また、「日本語の乱れ」なども心配されています。

講座では、発声と発音のトレーニングも交えながら、思いや情報が伝わりやすい話し方・聞き方を磨き、美しい日本語を学びます。

講座開催案内チラシ：
http://gakugaku.main.jp/lect/tirasi/1510-nhk_hanasikotoba.pdf

講師：岡部 晃彦氏
 （一財）NHK放送研修センター・日本語センター専門委員

日時：10月13日、20日、27日（各火曜日） 午後2時～4時

講演・テーマ：

- 第1回：発声と発音のトレーニング
～生き生きと話すために～
- 第2回：伝わる話し方・上手な聞き方
～よりよいコミュニケーションのために～
- 第3回：今、求められる美しい日本語
～おかしな話し方と言われたいために～

会場：足立区生涯学習センター（学びピア21内）5階 研修室1

定員：50名（抽選）

受講料：1,500円（全3回分）

申込方法：往復ハガキに、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、「日本語」を明記の上郵送

宛先：足立区生涯学習センター内「あだち区民大学塾事務局」
 〒120-0034足立区千住5-13-5

問合せ先：電話/FAX 03-5813-3759（平日午後1時～5時）

申込締め切り：9月29日（火）必着

★★★★ 「俳句」の歴史的変遷と魅力を探る

日本人のところに深く根付いている和歌・連歌・俳諧。そして、それらを受け継ぎ、十七音、珠玉の文芸に結晶させた近代・現代「俳句」。この俳句の歴史的変遷を探り「俳句の世界」の持つ奥深さ、楽しさを学びます。

講座開催案内チラシ：
<http://gakugaku.main.jp/lect/tirasi/1510-haikunorekisi.pdf>

講師：河原 晴樹氏
 俳人、エッセイスト、評論家

日時：10月16日、23日、30日（各金曜日） 午後2時～4時

講演・テーマ：

- 第1回：俳句の歴史と近代俳句の旗手正岡子規
- 第2回：近世俳諧の変遷 ～発句と連句と写生文～
- 第3回：近代俳句 ～子規・漱石を中心として～

会場：足立区生涯学習センター（学びピア21内）5階 研修室1

定員：50名（抽選）

受講料：1,500円（全3回分）

申込方法：往復ハガキに、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、「俳句講座」を明記の上郵送

宛先：足立区生涯学習センター内「あだち区民大学塾事務局」
 〒120-0034足立区千住5-13-5

問合せ先：電話/FAX03-5813-3759（平日午後1時～5時）

申込締め切り：10月2日（金）必着

あだち区民大学塾 講座開催報告

★★★★ 家族で学ぶ楽しい『論語』

8月5日（水）開催。
 論語と言えど素読。今回、須藤講師が用意されたテキストには6章句があり、全員で2回ずつ素読することから始まりました。

「子曰く・・・」の声が心地よく響き渡り、素読→解説→素読の軽快なテンポで進みました。章句の内容は“言葉”や“思いやり”、“過ち”や“怒（自分がされて嫌なことは人にはしない）”についてと、始章句「子曰く、学びて時に之を習う。亦説ばしからずや・・・」などの6章句でした。

3人の子どもたちには素読の際のリード役を、皆さんの前にもう大きい大きな声で全員が唱和するなどの工夫もあり、子どもたちの凛とした声が会場に響きわたり大変心地のよいものでした。最後はまた全員で素読を繰り返して終わりました。

質問がありますかの問いには、「先生はなぜ論語の先生になったのですか」などの微笑ましい質問もあり、先生も丁寧に応じていました。講義終了後、家族で先生と歓談するなどの和やかな雰囲気もありました。

講座への参加者は、大人7名、子ども3名（小1、小3、小4 各1名）の合計10名でした。もう少し参加してほしい人数でしたが、この時期は学校のプールなどの行事とも重なり、それも一因ではないかと思われました。

楽学の会からのお知らせ

NPO法人 あだち学習支援ボランティア「楽学の会」（がくがくのかい）では会員を募集しています。

「楽学の会」は、平成8年5月に結成された全国でも数少ない学習ボランティアグループです。この活動は、生涯学習の推進を目指して、区民に学びの機会を企画・提供し、生涯学習センターとの連携・協働による講座・講演会を行い、「地域の学ぶ人々の支援と、自らの学び輝きを目指す」を理念としたボランティア活動です。平成15年4月より、NPO法人として活動しています。

■講座・講演会を企画し、区民に提供する活動をしています。
 教育委員会及び生涯学習センターと共催です（あだち区民大学塾）。

■生涯学習センター・行政等が実施する学習事業等に、「運営ボランティア」として参加・参画しています。

皆さん、余暇を利用して参加しませんか。自らが輝きます。

問合せ先：楽学の会事務局 江川武男

E-Mail : takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp

●○ あなたの友達やお知り合いをご紹介ください ●○

楽学メルマではこのメールマガジンの読者を募集中です。楽学メルマに登録すると、「あだち区民大学塾」や生涯学習センターの講座開催案内のご連絡をお送りします。あだち広報でも講座の開催案内を掲載しますが、楽学メルマの方が生涯学習に絞った案内をしますので、見逃すことはありません。あなたは、楽学メルマを見て、参加したい講座に申込みだけです。

●次号配信は、平成27年10月初めの予定です

発行者：NPO法人 あだち学習支援ボランティア 楽学の会
<http://gakugaku.main.jp/>

○配信希望、アドレス変更、配信停止などはこちらへ
<http://gakugaku.main.jp/merumaga/Mmg-touroku-henkou.html>

○バックナンバーはこちらへ
<http://gakugaku.main.jp/merumaga/backnumber.html>

○このメールは、等幅フォント（MS明朝、MSゴシック等）でご覧ください。

○この楽学メルマは、転送自由です。お友達やお知り合いに講座情報等を転送してください。その際、新規読者募集中と添え書きをお願いします。